

令和3年度 茨城県農林水産物及び工業製品の輸出実績について

本県農産物（青果物、米、常陸牛）の令和3年度輸出実績（975百万円）については、5月31日に資料提供済みですが、今般、水産物、加工食品及び工業製品分が確定した結果、本県の**令和3年度農林水産物及び工業製品の輸出実績は、過去最高の185億円（前年度比180%）**となりましたのでお知らせします。

1 農林水産物及び工業製品の輸出実績 （単位：百万円）

品目	R2年度	R3年度	前年度比（%）	
農産物合計	737	975	132	
内訳	青果物	312	430	138
	米	291	361	124
	畜産物	135	184	136
水産物	5,285	6,888	130	
加工食品	1,221	1,632	134	
工業製品	3,026	9,008	298	
合計額(全品目)	10,269	18,503	180	

※ 県事業等を通じて関与及び支援した事業者などへの聞き取り調査結果（県調べ）

※ 水産物は年度ではなく年（暦年）で集計

【参考】

茨城県総合計画 目標値	令和7年度 (2025)
	198億円

2 令和3年度輸出実績の概要

(1) 青果物

タイ向けかんしょの輸出が大幅に拡大したこと等により前年度比138%に増加

(2) 米

香港及びシンガポール向け生産・販売が堅調に推移しているほか、EU圏の取引も徐々に拡大しており、前年度比124%に増加。

(3) 畜産物

シンガポールのレストランチェーンとの通年取引が開始され、輸出量が順調に拡大したことやカナダの卸業者との新規の取引が堅調であること等により、前年度比136%に増加。

(4) 水産物

主要品目である冷凍品（サバ、イワシ等）の東南アジア、アフリカ、オセアニア向け取引が伸びたことにより、輸出額は前年比130%に増加。

(5) 加工食品

経済活動再開に伴い、アメリカ（飲食店向け）を中心に酒類の輸出が回復したことに加えて、東南アジア等における焼き菓子などの菓子類の取引増加、及び欧州・中東向けに調味料の取引が順調に拡大したことにより、前年度比 134%に増加。

(6) 工業製品

経済活動の再開に伴い輸出が拡大。特に電気自動車の市場拡大や医療機器の需要の高まりに伴う輸出増加に加えて、ブラジル、韓国等向け工作機械（自動車部品工場用機械、食品包装製造用機械）の取引拡大等により前年度比 298%に増加。

【問合せ先】

- 1 農産物に関すること：県営業戦略部農産物輸出促進チーム 掛札・笹沼（TEL：029-301-3965）
- 2 加工食品・工業製品に関すること：同グローバルビジネス支援チーム 小松・原田（TEL：029-301-3529）